2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上 場 会 社 名　　株式会社第四北越フィナンシャルグループ　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　7327　　URL　https://www.dhfg.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　殖栗　道郎
問合せ先責任者　（役職名）　経営企画部長　　（氏名）　三島　康人　　TEL　025-224-7111

半期報告書提出予定日　　2026年11月20日　　配当支払開始予定日　　2026年12月１日
特定取引勘定設置の有無　　無
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（アナリスト向け）

（百万円、小数点第１位未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	139,007	△2.8	44,587	39.2	30,780	34.9
2026年３月期中間期	143,126	48.2	32,027	56.8	22,810	55.6

（注）包括利益　2027年３月期中間期　46,266百万円（△16.7%）　2026年３月期中間期　55,569百万円（　　－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2027年３月期中間期	117.00	－
2026年３月期中間期	87.06	－

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を実施しております。１株当たり中間純利益については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	10,311,382	606,698	5.8
2026年３月期	10,840,284	569,451	5.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期 606,688百万円　　2026年３月期 569,441百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年３月期	－	81.00	－	36.00	－
（分割後換算）		(27.00)			(63.00)
2027年３月期	－	42.00			
2027年３月期（予想）			－	42.00	84.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

2. 当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。
2026年３月期の第２四半期末の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。2026年３月期の期末配当金については当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は株式分割の実施により単純合算できないため「－」として記載しております。
なお、株式分割を考慮した場合の2026年３月期の年間配当金合計は63円00銭となります。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	81,800	33.8	56,000	33.0	212.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　1社　（社名）　株式会社 REGIONAL SHIFT

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	275,657,868株	2026年３月期	275,657,868株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	12,043,460株	2026年３月期	13,212,068株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	263,056,557株	2026年３月期中間期	262,006,209株

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を実施しております。期中平均株式数（中間期）については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（個別業績の概要）

2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	12,492	67.2	11,741	73.8	11,205	65.1	11,590	69.4
2026年３月期中間期	7,470	85.4	6,753	97.3	6,784	96.3	6,838	98.4

	１株当たり中間純利益
	円　銭
2027年３月期中間期	44.06
2026年３月期中間期	26.10

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を実施しております。１株当たり中間純利益については、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	326,820	323,324	98.9
2026年３月期	325,414	320,752	98.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期 323,324百万円　　2026年３月期 320,752百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間につきましては、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
3. 配当予想の修正の詳細につきましては、本日開示しております『「剰余金の配当（中間配当・増配）」および「期末配当予想の修正（増配）」に関するお知らせ』をご覧ください。
4. 業績予想の修正の詳細につきましては、本日開示しております「2027年３月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご覧ください。

［添付資料の目次］

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… Ｐ．２
（１）経営成績に関する説明 …… Ｐ．２
（２）財政状態に関する説明 …… Ｐ．２
（３）業績予想に関する説明 …… Ｐ．２
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… Ｐ．３
（１）中間連結貸借対照表 …… Ｐ．３
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… Ｐ．５
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… Ｐ．７
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… Ｐ．８
（継続企業の前提に関する注記） …… Ｐ．８
（重要な後発事象） …… Ｐ．８
３．中間財務諸表及び主な注記 …… Ｐ．９
（１）中間貸借対照表 …… Ｐ．９
（２）中間損益計算書 …… Ｐ．11
（３）中間株主資本等変動計算書 …… Ｐ．12
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… Ｐ．12
（継続企業の前提に関する注記） …… Ｐ．12

※2027年３月期第２四半期（中間期）決算説明資料

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の損益状況につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や預け金利息が増加したことを主因に資金運用収益が増加しましたが、株式等売却益の減少を主因にその他経常収益が減少したことから前年同期比41億19百万円減少し、1,390億7百万円となりました。

経常費用は、預金利息が増加したことを主因に資金調達費用が増加しましたが、国債等債券売却損の減少を主因にその他業務費用が減少したことから前年同期比166億78百万円減少し、944億20百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比125億59百万円増加し、445億87百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比79億69百万円増加し、307億80百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5,289億円減少し、10兆3,113億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比372億円増加し、6,066億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は前連結会計年度末比2,119億円減少し、8兆3,014億円となりました。また、譲渡性預金は前連結会計年度末比570億円減少し、1,126億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比982億円増加し、5兆9,702億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比2,208億円減少し、2兆2,923億円となりました。

（３）業績予想に関する説明

2027年３月期通期の業績予想につきましては、本中間期の業績等を踏まえ、2026年７月31日に公表した数値から上方修正しており、経常利益は818億円、親会社株主に帰属する当期純利益は560億円を見込んでおります。

詳細につきましては、本日開示しております「2027年３月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	2,026,292	1,506,458
コールローン及び買入手形	―	82,000
買入金銭債権	14,158	11,479
商品有価証券	2,355	3,178
金銭の信託	4,943	4,947
有価証券	2,513,197	2,292,352
貸出金	5,872,093	5,970,298
外国為替	29,129	25,566
その他資産	280,274	307,120
有形固定資産	53,456	53,038
無形固定資産	5,142	5,856
退職給付に係る資産	51,784	56,412
繰延税金資産	3,024	3,259
支払承諾見返	18,479	21,968
貸倒引当金	△34,048	△32,555
資産の部合計	10,840,284	10,311,382
負債の部		
預金	8,513,335	8,301,419
譲渡性預金	169,685	112,662
売現先勘定	179,628	137,499
債券貸借取引受入担保金	355,430	122,532
借用金	784,182	690,717
外国為替	503	357
信託勘定借	24,530	27,127
その他負債	188,419	246,049
賞与引当金	2,797	2,779
役員賞与引当金	174	―
株式報酬引当金	1,055	673
退職給付に係る負債	700	681
役員退職慰労引当金	48	42
睡眠預金払戻損失引当金	630	551
偶発損失引当金	1,815	1,729
固定資産解体費用引当金	650	676
特別法上の引当金	31	31
繰延税金負債	24,196	32,647
再評価に係る繰延税金負債	4,537	4,537
支払承諾	18,479	21,968
負債の部合計	10,270,833	9,704,683

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	102,988	102,988
利益剰余金	356,138	377,282
自己株式	△8,271	△7,655
株主資本合計	480,854	502,615
その他有価証券評価差額金	14,946	7,695
繰延ヘッジ損益	41,496	65,685
土地再評価差額金	8,657	8,657
退職給付に係る調整累計額	23,486	22,033
その他の包括利益累計額合計	88,586	104,072
非支配株主持分	9	10
純資産の部合計	569,451	606,698
負債及び純資産の部合計	10,840,284	10,311,382

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	143,126	139,007
資金運用収益	67,679	77,380
（うち貸出金利息）	33,214	42,747
（うち有価証券利息配当金）	27,170	25,423
信託報酬	72	75
役務取引等収益	19,183	20,547
その他業務収益	18,050	24,453
その他経常収益	38,140	16,550
経常費用	111,098	94,420
資金調達費用	22,967	25,074
（うち預金利息）	6,891	12,256
役務取引等費用	5,644	5,806
その他業務費用	46,789	27,832
営業経費	32,259	31,500
その他経常費用	3,438	4,206
経常利益	32,027	44,587
特別利益	303	150
固定資産処分益	101	150
固定資産解体費用引当金戻入益	201	－
特別損失	157	385
固定資産処分損	78	49
減損損失	78	149
固定資産解体費用引当金繰入額	－	186
税金等調整前中間純利益	32,173	44,352
法人税、住民税及び事業税	9,016	12,382
法人税等調整額	346	1,189
法人税等合計	9,363	13,571
中間純利益	22,810	30,780
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	22,810	30,780

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	22,810	30,780
その他の包括利益	32,759	15,486
その他有価証券評価差額金	33,807	△7,250
繰延ヘッジ損益	△260	24,189
退職給付に係る調整額	△787	△1,452
中間包括利益	55,569	46,266
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	55,570	46,266
非支配株主に係る中間包括利益	△0	0

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年４月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,000	102,987	331,103	△8,692	455,399
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,691		△6,691
親会社株主に帰属する中間純利益			22,810		22,810
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		0		270	270
土地再評価差額金の取崩					－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	0	16,119	266	16,386
当中間期末残高	30,000	102,987	347,223	△8,425	471,785

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△16,967	22,085	5,281	13,064	23,464	6	478,870
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,691
親会社株主に帰属する中間純利益							22,810
自己株式の取得							△3
自己株式の処分							270
土地再評価差額金の取崩							－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	33,807	△260	224	△787	32,983	△0	32,983
当中間期変動額合計	33,807	△260	224	△787	32,983	△0	49,369
当中間期末残高	16,840	21,824	5,506	12,277	56,448	6	528,240

当中間連結会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,000	102,988	356,138	△8,271	480,854
当中間期変動額					
剰余金の配当			△9,635		△9,635
親会社株主に帰属する中間純利益			30,780		30,780
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		619	619
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	0	21,144	616	21,760
当中間期末残高	30,000	102,988	377,282	△7,655	502,615

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,946	41,496	8,657	23,486	88,586	9	569,451
当中間期変動額							
剰余金の配当							△9,635
親会社株主に帰属する中間純利益							30,780
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							619
土地再評価差額金の取崩							0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,250	24,189	△0	△1,452	15,485	0	15,486
当中間期変動額合計	△7,250	24,189	△0	△1,452	15,485	0	37,247
当中間期末残高	7,695	65,685	8,657	22,033	104,072	10	606,698

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

３．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	686	2,458
未収収益	1,810	674
その他	12	59
流動資産合計	2,509	3,193
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	1	0
有形固定資産合計	1	0
無形固定資産		
商標権	3	2
ソフトウエア	0	0
ソフトウエア仮勘定	45	198
無形固定資産合計	49	201
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
関係会社株式	322,109	322,292
繰延税金資産	496	883
その他	248	248
投資その他の資産合計	322,854	323,424
固定資産合計	322,905	323,627
資産の部合計	325,414	326,820
負債の部		
流動負債		
未払費用	612	466
未払配当金	88	105
未払法人税等	465	7
賞与引当金	50	41
役員賞与引当金	25	－
その他	34	17
流動負債合計	1,276	638
固定負債		
長期借入金	1,088	522
株式報酬引当金	218	45
長期預り金	1,000	707
その他	1,078	1,583
固定負債合計	3,384	2,858
負債の部合計	4,661	3,496

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金		
資本準備金	7,500	7,500
その他資本剰余金	280,107	280,107
資本剰余金合計	287,607	287,607
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	11,416	13,371
利益剰余金合計	11,416	13,371
自己株式	△8,271	△7,655
株主資本合計	320,752	323,324
純資産の部合計	320,752	323,324
負債及び純資産の部合計	325,414	326,820

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業収益		
関係会社受取配当金	6,720	11,098
関係会社受入手数料	750	1,393
その他	0	0
営業収益合計	7,470	12,492
営業費用		
販売費及び一般管理費	717	751
営業費用合計	717	751
営業利益	6,753	11,741
営業外収益		
受取保証料	25	25
雑収入	6	4
営業外収益合計	31	29
営業外費用		
雑損失	－	565
営業外費用合計	－	565
経常利益	6,784	11,205
税引前中間純利益	6,784	11,205
法人税、住民税及び事業税	27	2
法人税等調整額	△81	△387
法人税等合計	△54	△385
中間純利益	6,838	11,590

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	30,000	7,500	280,106	287,606	11,411	11,411	△8,692	320,326	320,326
当中間期変動額									
剰余金の配当					△6,691	△6,691		△6,691	△6,691
中間純利益					6,838	6,838		6,838	6,838
自己株式の取得							△3	△3	△3
自己株式の処分			0	0			270	270	270
当中間期変動額合計	－	－	0	0	147	147	266	414	414
当中間期末残高	30,000	7,500	280,107	287,607	11,558	11,558	△8,425	320,740	320,740

当中間会計期間（自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	30,000	7,500	280,107	287,607	11,416	11,416	△8,271	320,752	320,752
当中間期変動額									
剰余金の配当					△9,635	△9,635		△9,635	△9,635
中間純利益					11,590	11,590		11,590	11,590
自己株式の取得							△2	△2	△2
自己株式の処分			0	0			619	619	619
当中間期変動額合計	－	－	0	0	1,954	1,954	616	2,571	2,571
当中間期末残高	30,000	7,500	280,107	287,607	13,371	13,371	△7,655	323,324	323,324

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

2027年3月期第2四半期（中間期）決算説明資料

第四北越フィナンシャルグループ

【 目 次 】

Ⅰ 2027年3月期第2四半期(中間期)決算ダイジェスト …… 1

Ⅱ 2027年3月期第2四半期(中間期)決算の概況
1. 損益状況 …… 8
2. 業務純益 …… 10
3. 利鞘 …… 10
(1) 全店分 …… 10
(2) 国内業務部門 …… 10
4. 預金等、貸出金残高 …… 11
5. 預かり資産残高 …… 11
6. ROE(年率換算ベース) …… 11
7. 有価証券関係損益 …… 12
8. 有価証券の評価損益 (繰延ヘッジ考慮後) …… 12
(1) 有価証券の評価基準 …… 12
(2) 評価損益 …… 12
9. 自己資本比率 …… 13

Ⅲ 貸出金等の状況
1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 …… 14
2. 貸倒引当金等の状況 …… 14
3. 自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 …… 15
4. 業種別貸出状況等 …… 16
(1) 業種別貸出金 …… 16
(2) 業種別リスク管理債権 …… 16
(3) 中小企業等貸出金 …… 16

Ⅳ 2027年3月期業績予想
1. 第四北越フィナンシャルグループ 連結 …… 17
2. 第四北越銀行 単体 …… 17

参考:第四北越銀行単体 中間財務諸表 …… 18

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 利回り、比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3.「Ⅱ 2027年3月期第2四半期(中間期)決算の概況」以下の2025年9月期比、2025年9月末比、2026年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

Ⅰ 2027年3月期第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

1．損益の状況

(1)第四北越フィナンシャルグループ連結損益

○FG連結の親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比79億円増益の307億円となりました。
(2026年7月修正公表値比＋43億円、＋16．5%。2026年5月当初公表値比＋62億円、＋25．6%)
銀行単体の中間純利益は、78億円増益の294億円となりました。
○連結コア粗利益は、前年同期比123億円増益の768億円となりました。
資金利益は75億円、役務取引等利益は12億円、その他業務利益(除く国債等債券損益)は35億円それぞれ増益となりました。
○経常利益は、前年同期比125億円増益の445億円となりました。
(2026年7月修正公表値比＋57億円、＋14．9%。2026年5月当初公表値比＋85億円、＋23．8%)
連結コア粗利益が123億円増益となった一方、貸倒償却引当費用が6億円増加しましたが、営業経費が7億円減少したほか、有価証券関係損益(国債等債券損益＋株式等関係損益)が6億円増加しました。

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
連結粗利益	637	341	295
(うち連結コア粗利益)	(768)	(123)	(645)
資金利益	523	75	447
役務取引等利益	148	12	136
その他業務利益	△ 33	253	△ 287
(除く国債等債券損益)	(97)	(35)	(62)
(うち国債等債券損益)	(△ 131)	(218)	(△ 349)
営業経費(△)	315	△ 7	322
貸倒償却引当費用(△)	20	6	13
貸出金償却(△)	13	10	3
個別貸倒引当金繰入額(△)	1	△ 16	18
一般貸倒引当金繰入額(△)	1	12	△ 11
延滞債権等売却損(△)	—	—	—
その他(△)	3	0	2
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	11	6	4
株式等関係損益	140	△ 211	351
その他	△ 7	△ 11	4
経常利益	445	125	320
特別損益	△ 2	△ 3	1
うち固定資産処分損益	1	0	0
うち減損損失(△)	1	0	0
税金等調整前中間純利益	443	121	321
法人税、住民税及び事業税(△)	123	33	90
法人税等調整額(△)	11	8	3
中間純利益	307	79	228
非支配株主に帰属する中間純利益又は中間純損失(△)	0	0	△ 0
親会社株主に帰属する中間純利益	307	79	228

＜参考＞2026年9月期業績予想

(単位:億円)

	2026年7月31日 修正公表値	2026年5月15日 当初公表値
経常利益	388	360
親会社株主に帰属する中間純利益	264	245

【親会社株主に帰属する中間純利益の内訳】

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
銀行単体	294	78	215
グループ会社部門※1	19	3	15
連結調整等※2	△ 5	△ 2	△ 3
FG連結	307	79	228

※1 持株会社・銀行を除くグループ会社の親会社株主に帰属する中間純利益の合計
※2 有価証券連単簿価差に伴う調整額など

(2)第四北越銀行 単体

○コア業務粗利益は、前年同期比116億円増益の697億円となりました。
資金利益は75億円、役務取引等利益は5億円、その他業務利益(除く国債等債券損益)は35億円
それぞれ増益となりました。

○コア業務純益は、前年同期比109億円増益の389億円となりました。
経費は、人件費が増加したことを主因に、6億円増加しました。

○経常利益は、前年同期比124億円増益の430億円となりました。
ネット信用コストは1億円増加しましたが、有価証券関係損益(国債等債券損益＋株式等関係損益)が
17億円増加しました。

○中間純利益は、前年同期比78億円増益の294億円となりました。
特別損益は2億円減少し、法人税等税金関係費用は利益の増加に伴い43億円増加しました。

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
業務粗利益	567	336	231
(うちコア業務粗利益)	(697)	(116)	(580)
資金利益	520	75	444
(うち貸出金利息)	(428)	(96)	(332)
(うち有価証券利息配当金)	(250)	(△ 18)	(269)
(うち投資信託解約損益)	(14)	(4)	(9)
(うち預け金利息)	(76)	(27)	(49)
(うち資金調達費用)(△)	(251)	(21)	(229)
役務取引等利益	91	5	86
その他業務利益	△ 44	254	△ 299
(除く国債等債券損益)	(84)	(35)	(49)
(うち国債等債券損益)	(△ 129)	(219)	(△ 349)
経費(除く臨時処理分)(△)	307	6	301
人件費(△)	161	3	157
物件費(△)	124	0	124
税金(△)	21	2	19
実質業務純益	259	329	△ 69
(コア業務純益)	(389)	(109)	(279)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(375)	(104)	(270)
一般貸倒引当金繰入額(△)①	―	―	―
業務純益	259	329	△ 69
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(0)	(0)	(0)
臨時損益	171	△ 204	375
不良債権処理額(△)②	17	10	6
貸倒引当金戻入益③	4	1	3
偶発損失引当金戻入益④	0	0	―
償却債権取立益⑤	11	6	4
株式等関係損益	154	△ 201	356
その他の臨時損益	17	△ 0	18
経常利益	430	124	306
特別損益	△ 2	△ 2	0
固定資産処分損益	1	1	△ 0
減損損失(△)	1	1	0
固定資産解体費用引当金繰入額(△)	1	1	―
固定資産解体費用引当金戻入益	―	△ 0	0
法人税等税金関係費用(△)	134	43	90
中間純利益	294	78	215

ネット信用コスト(△) ①+②−③−④−⑤	0	1	△ 1

①コア業務粗利益

○コア業務粗利益は、前年同期比116億円増益の697億円となりました。
・資金利益は、預金利息が増加した一方、貸出金利息が貸出金平残の増加および貸出金利回りの上昇により増加したことを主因に、前年同期比75億円増益の520億円となりました。
・役務取引等利益は、投資信託や住宅ローン関連の手数料が増加したことを主因に、前年同期比5億円増益の91億円となりました。
・その他業務利益(除く国債等債券損益)は、お客さまの為替変動リスクを回避する効果のあるデリバティブ取引に伴う収益の増加などを主因に、前年同期比35億円増益の84億円となりました。
○業務粗利益は、前年同期比336億円増益の567億円となりました。
・国債等債券損益は、前年同期比219億円増加しました。

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
業務粗利益	567	336	231
(うちコア業務粗利益)	(697)	(116)	(580)
資金利益	520	75	444
(うち貸出金利息)	(428)	(96)	(332)
(うち有価証券利息配当金)	(250)	(△ 18)	(269)
(うち投資信託解約損益)	(14)	(4)	(9)
(うち預け金利息)	(76)	(27)	(49)
(うち資金調達費用)(△)	(251)	(21)	(229)
役務取引等利益	91	5	86
その他業務利益	△ 44	254	△ 299
(除く国債等債券損益)	(84)	(35)	(49)
(うち国債等債券損益)	(△ 129)	(219)	(△ 349)

※コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

②経費

○経費は、前年同期比6億円増加の307億円となりました。
・人件費は、賃上げを主因に3億円増加しました。
・物件費は、基幹系システム等の減価償却費が減少した一方、デジタル分野などへの戦略的投資を積極的に実施したことなどから0．5億円増加しました。

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
経費(除く臨時処理分)(△)	307	6	301
人件費(△)	161	3	157
物件費(△)	124	0	124
税金(△)	21	2	19

③コア業務純益

○コア業務純益は、前年同期比109億円増益の389億円となりました。
・コア業務粗利益が116億円増益となり、経費が6億円増加したことによるものです。

※コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

④経常利益、中間純利益

○経常利益は、前年同期比124億円増益の430億円となりました。
・ネット信用コストは、償却債権取立益が増加した一方、与信先のランクダウンを主因に不良債権処理額が増加したことから、前年同期比1億円増加し、0．6億円となりました。
・株式等関係損益は、株式等売却益の減少により、前年同期比201億円減少し、154億円となりました。

○中間純利益は、前年同期比78億円増益の294億円となりました。
・特別損益は前年同期比2億円減少し、法人税等税金関係費用は利益の増加に伴い前年同期比43億円増加しました。

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
経常利益	430	124	306
特別損益	△ 2	△ 2	0
固定資産処分損益	1	1	△ 0
減損損失（△）	1	1	0
固定資産解体費用引当金繰入額（△）	1	1	―
固定資産解体費用引当金戻入益	―	△ 0	0
法人税等税金関係費用（△）	134	43	90
中間純利益	294	78	215

＜信用コストの内訳＞

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
一般貸倒引当金繰入額（△）①	―	―	―
不良債権処理額（△）②	17	10	6
貸倒引当金戻入益③	4	1	3
偶発損失引当金戻入益④	0	0	―
償却債権取立益⑤	11	6	4
ネット信用コスト（△）①+②−③−④−⑤	0	1	△ 1

＜株式等関係損益＞

(単位:億円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
株式等関係損益(3勘定尻)	154	△ 201	356
売却益	159	△ 213	373
売却損（△）	5	△ 11	16
償却（△）	0	△ 0	0

２．預金・預かり資産の状況（第四北越銀行　単体）

（１）預金

○譲渡性預金を含めた預金等の期末残高は、前年同期末比796億円減少し、8兆4，698億円となりました。法人預金が堅調に推移したものの、個人、その他（公金等）はそれぞれ減少しました。

（単位：億円）

	2026年9月末	2025年9月末比	2025年9月末
預金等残高	84,698	△ 796	85,495
法人	23,885	252	23,632
個人	56,775	△ 175	56,951
その他	4,037	△ 874	4,912

※預金等残高＝預金＋譲渡性預金

（２）預かり資産

○預かり資産残高は、前年同期末比1，771億円増加し、1兆3，066億円となりました。
投資信託は664億円、公共債は297億円、保険は808億円それぞれ増加しました。

（単位：億円）

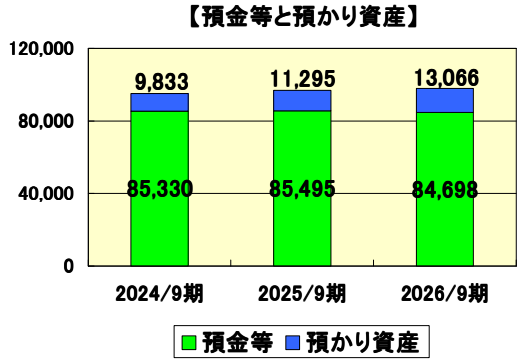
	2026年9月末	2025年9月末比	2025年9月末
預かり資産残高	13,066	1,771	11,295
投資信託（ファンドラップ含む）	2,872	664	2,208
公共債	1,255	297	958
保険	8,937	808	8,128
（参考）第四北越証券	7,410	1,448	5,961

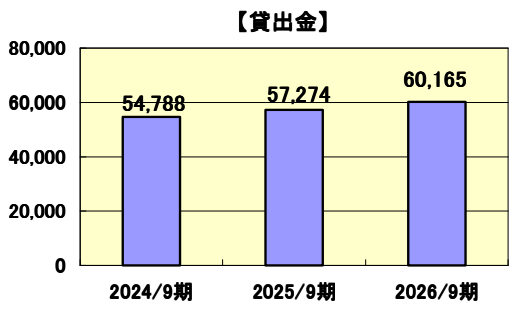
３．貸出金の状況（第四北越銀行　単体）

○貸出金の期末残高は、前年同期末比2，890億円増加し、6兆165億円となりました。
・事業性貸出については、ストラクチャードファイナンスを中心に貸出資産を積み上げたことから県外事業性貸出が増加し、事業性貸出全体で前年同期末比増加しました。
・消費性貸出については、引き続きお客さまの利便性の向上に努めたことで、住宅ローン実行額が堅調に推移したことを主因に前年同期末比増加しました。

（単位：億円）

	2026年9月末	2025年9月末比	2025年9月末
貸出金残高	60,165	2,890	57,274
県内事業性貸出残高	16,606	△ 298	16,904
うち中小企業向け貸出残高	13,124	△ 455	13,580
県外事業性貸出残高	21,689	3,059	18,630
うち中小企業向け貸出残高	8,137	1,497	6,640
消費性貸出残高	16,346	910	15,436
公金貸出残高	5,522	△ 780	6,302





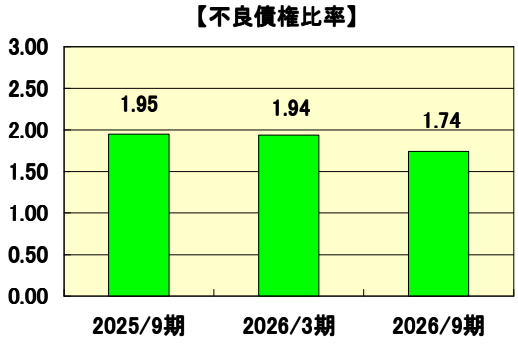
４．不良債権の状況（第四北越銀行　単体）

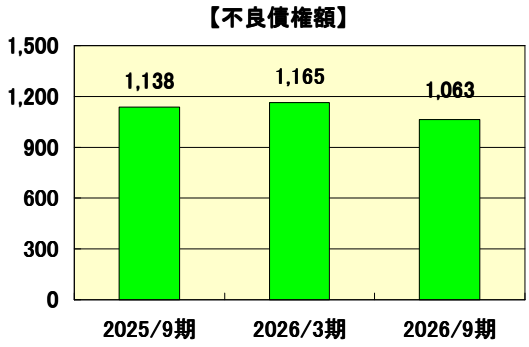
○不良債権額は、前年度末比102億円減少し、1，063億円となり、債権額に占める割合である不良債権比率は前年度末比0．20ポイント低下し、1．74％となりました。
○破産更生債権及びこれらに準ずる債権は3億円、要管理債権は8億円それぞれ増加したものの、危険債権は114億円減少しました。

【金融再生法開示債権及びリスク管理債権】

（単位:億円）

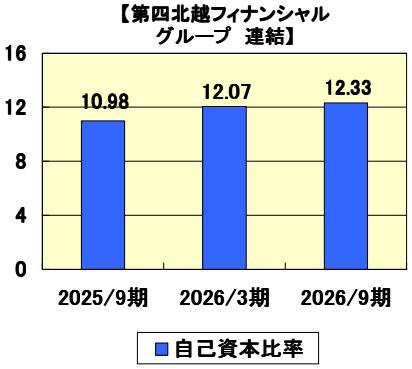
	2026年9月末	2026年3月末比	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	85	3	82
危険債権	934	△ 114	1,048
要管理債権	43	8	34
三月以上延滞債権額	12	4	7
貸出条件緩和債権額	30	3	26
小計　（A）	1,063	△ 102	1,165
正常債権	59,906	1,113	58,792
債権額合計　（B）	60,969	1,011	59,958
不良債権比率　（A）/（B）	1.74%	△ 0.20%	1.94%

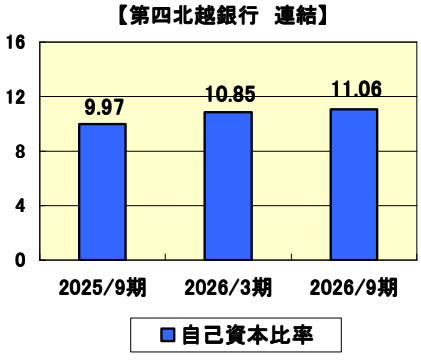


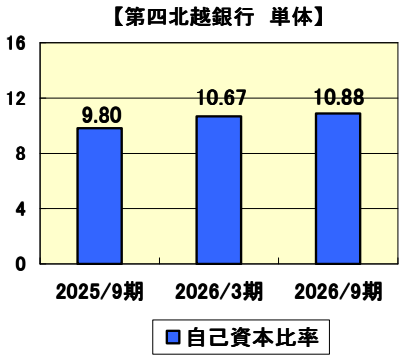


５．自己資本比率（国内基準）

○第四北越フィナンシャルグループ連結の自己資本比率は、前年度末比0.26ポイント上昇し、12．33％となりました。
早期是正措置の国内基準である4％、国際基準である8％を十分上回る水準を確保しております。







６．２０２７年３月期業績予想

○2027年3月期通期の業績予想につきましては、足下での業績が順調に進捗していることに加え、国内政策金利が本年9月に1．25％へ引き上げられたことによる影響を新たに織り込み、2026年7月の修正公表値を再度上方修正しております。第四北越フィナンシャルグループ連結では、経常利益は818億円、親会社株主に帰属する当期純利益は560億円を見込んでおります。

（１）第四北越フィナンシャルグループ　連結

（単位:億円）

	2027年3月期 予想	2026年3月期比	2026年3月期 実績	（参考） 7月修正公表値
経常利益	818	206	611	780
親会社株主に帰属する当期純利益	560	138	421	530

（２）第四北越銀行　単体

（単位:億円）

	2027年3月期 予想	2026年3月期比	2026年3月期 実績	（参考） 7月修正公表値
コア業務純益	736	139	596	613
経常利益	774	206	567	721
当期純利益	521	135	385	492

Ⅱ 2027年3月期第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:百万円)

		2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
連結粗利益	1	63,750	34,162	29,588
(うち連結コア粗利益)	2	(76,869)	(12,331)	(64,538)
資金利益	3	52,313	7,597	44,716
役務取引等利益	4	14,816	1,206	13,610
その他業務利益	5	△3,379	25,359	△28,738
(除く国債等債券損益)	6	(9,740)	(3,530)	(6,210)
(うち国債等債券損益)	7	(△13,119)	(21,830)	(△34,949)
営業経費(△)	8	31,500	△759	32,259
貸倒償却引当費用(△)	9	2,028	645	1,383
貸出金償却(△)	10	1,380	1,007	373
個別貸倒引当金繰入額(△)	11	164	△1,692	1,856
一般貸倒引当金繰入額(△)	12	122	1,249	△1,127
延滞債権等売却損(△)	13	―	―	―
その他(△)	14	361	82	279
貸倒引当金戻入益	15	―	―	―
償却債権取立益	16	1,116	649	467
株式等関係損益	17	14,003	△21,192	35,195
その他	18	△755	△1,173	418
経常利益	19	44,587	12,560	32,027
特別損益	20	△234	△380	146
固定資産処分損益	21	101	79	22
減損損失(△)	22	149	71	78
固定資産解体費用引当金繰入額(△)	23	186	186	―
固定資産解体費用引当金戻入益	24	―	△201	201
税金等調整前中間純利益	25	44,352	12,179	32,173
法人税、住民税及び事業税(△)	26	12,382	3,366	9,016
法人税等調整額(△)	27	1,189	843	346
中間純利益	28	30,780	7,970	22,810
非支配株主に帰属する中間純利益又は中間純損失(△)	29	0	0	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	30	30,780	7,970	22,810

(注)1. 連結粗利益=(資金運用収益−(資金調達費用−金銭の信託運用見合費用))
+(役務取引等収益+信託報酬−役務取引等費用)+(その他業務収益−その他業務費用)

2. 連結コア粗利益=連結粗利益−国債等債券損益

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	31	30,111	32,705	△2,594

(注)連結業務純益=第四北越銀行業務純益+その他の会社の業務純益+関連会社業務純益×持分−内部取引

【第四北越銀行　単体】

(単位:百万円)

		2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
業務粗利益	1	56,747	33,601	23,146
(うちコア業務粗利益)	2	(69,715)	(11,638)	(58,077)
資金利益	3	52,026	7,564	44,462
(うち貸出金利息)	4	(42,859)	(9,648)	(33,211)
(うち有価証券利息配当金)	5	(25,072)	(△1,852)	(26,924)
(うち投資信託解約損益)	6	(1,425)	(493)	(932)
(うち資金調達費用)(△)	7	(25,102)	(2,144)	(22,958)
役務取引等利益	8	9,189	554	8,635
その他業務利益	9	△4,468	25,483	△29,951
(除く国債等債券損益)	10	(8,498)	(3,519)	(4,979)
(うち国債等債券損益)	11	(△12,967)	(21,963)	(△34,930)
経費(除く臨時処理分)(△)	12	30,787	671	30,116
人件費(△)	13	16,128	363	15,765
物件費(△)	14	12,493	50	12,443
税金(△)	15	2,166	260	1,906
実質業務純益	16	25,959	32,928	△6,969
(コア業務純益)	17	(38,927)	(10,966)	(27,961)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	18	(37,502)	(10,474)	(27,028)
一般貸倒引当金繰入額(△)①	19	―	―	―
業務純益	20	25,959	32,928	△6,969
(金銭の信託運用見合費用)(△)	21	(7)	(4)	(3)
臨時損益	22	17,130	△20,450	37,580
不良債権処理額(△)②	23	1,739	1,086	653
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	24	(1,739)	(1,086)	(653)
貸倒引当金戻入益	25	477	152	325
偶発損失引当金戻入益	26	85	85	―
償却債権取立益	27	1,113	652	461
株式等関係損益	28	15,444	△20,174	35,618
その他の臨時損益	29	1,749	△78	1,827
経常利益	30	43,082	12,476	30,606
特別損益	31	△235	△252	17
固定資産処分損益	32	100	110	△10
減損損失(△)	33	149	112	37
固定資産解体費用引当金繰入額(△)	34	186	186	―
固定資産解体費用引当金戻入益	35	―	△65	65
税引前中間純利益	36	42,846	12,223	30,623
法人税、住民税及び事業税(△)	37	11,213	3,027	8,186
法人税等調整額(△)	38	2,224	1,360	864
中間純利益	39	29,408	7,836	21,572
(参考)				
ネット信用コスト(△) 19+23−25−26−27	40	63	196	△133

※コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益
※実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)
※コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

2. 業務純益

【第四北越銀行　単体】

（単位:百万円）

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	25,959	32,928	△ 6,969
職員一人当たり(千円)	8,811	11,158	△ 2,347
コア業務純益	38,927	10,966	27,961
職員一人当たり(千円)	13,213	3,796	9,417
業務純益	25,959	32,928	△ 6,969
職員一人当たり(千円)	8,811	11,158	△ 2,347

3. 利鞘

(1) 全店分

【第四北越銀行　単体】

（単位:%）

		2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
資金運用利回	①	1.52	0.23	1.29
貸出金利回	②	1.43	0.26	1.17
有価証券利回	③	2.15	0.16	1.99
資金調達利回	④	0.50	0.06	0.44
預金等利回	⑤	0.28	0.12	0.16
外部負債利回	⑥	1.22	△ 0.33	1.55
預金等原価	⑦	0.99	0.14	0.85
経費率	⑧	0.70	0.01	0.69
資金調達原価	⑨	1.12	0.09	1.03
預貸金レート差	②－⑤	1.15	0.14	1.01
運用・調達レート差	①－④	1.02	0.17	0.85
預貸金利鞘	②－⑦	0.44	0.12	0.32
総資金利鞘	①－⑨	0.40	0.14	0.26

(2)国内業務部門

【第四北越銀行　単体】

（単位:%）

		2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
資金運用利回	①	1.29	0.28	1.01
貸出金利回	②	1.40	0.27	1.13
有価証券利回	③	1.43	0.17	1.26
資金調達利回	④	0.29	0.13	0.16
預金等利回	⑤	0.28	0.13	0.15
外部負債利回	⑥	0.02	0.02	0.00
預金等原価	⑦	0.98	0.14	0.84
経費率	⑧	0.69	0.01	0.68
資金調達原価	⑨	0.93	0.15	0.78
預貸金レート差	②－⑤	1.12	0.14	0.98
運用・調達レート差	①－④	1.00	0.15	0.85
預貸金利鞘	②－⑦	0.42	0.13	0.29
総資金利鞘	①－⑨	0.36	0.13	0.23

4. 預金等、貸出金残高

【第四北越銀行　単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比		2025年9月末比		2026年3月末	2025年9月末
		増減額	増減率	増減額	増減率		
預金等残高(末残)	8,469,896	△ 262,633	△ 3.00%	△79,685	△ 0.93%	8,732,529	8,549,581
新潟県内	8,265,879	△ 261,555	△ 3.06%	△102,379	△ 1.22%	8,527,434	8,368,258
新潟県外	204,016	△ 1,079	△ 0.52%	22,693	12.51%	205,095	181,323
預金等残高(平残)	8,708,382	102,699	1.19%	25,924	0.29%	8,605,683	8,682,458
新潟県内	8,501,399	78,157	0.92%	△2,316	△ 0.02%	8,423,242	8,503,715
新潟県外	206,983	24,542	13.45%	28,241	15.79%	182,441	178,742
貸出金残高(末残)	6,016,538	101,510	1.71%	289,070	5.04%	5,915,028	5,727,468
新潟県内	3,517,380	△ 37,495	△ 1.05%	△36,904	△ 1.03%	3,554,875	3,554,284
新潟県外	2,499,157	139,004	5.88%	325,974	14.99%	2,360,153	2,173,183
貸出金残高(平残)	5,951,494	205,516	3.57%	307,097	5.44%	5,745,978	5,644,397
新潟県内	3,526,199	△ 38,690	△ 1.08%	△24,660	△ 0.69%	3,564,889	3,550,859
新潟県外	2,425,294	244,206	11.19%	331,756	15.84%	2,181,088	2,093,538

※預金等残高＝預金＋譲渡性預金

5. 預かり資産残高

【第四北越銀行　単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
預かり資産残高	1,306,640	87,887	177,109	1,218,753	1,129,531
投資信託(ファンドラップ含む)	287,293	39,292	66,468	248,001	220,825
公共債	125,581	18,741	29,756	106,840	95,825
保険	893,765	29,855	80,885	863,910	812,880
(参考)第四北越証券	741,084	84,838	144,889	656,246	596,195

6. ROE (年率換算ベース)

【第四北越フィナンシャルグループ　連結】

(単位:%)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
経常利益ベース	15.12	2.44	12.68
親会社株主に帰属する中間純利益ベース	10.43	1.40	9.03

(注)「純資産の部」の期首と期末の平均残高(除く非支配株主持分)により算出しております。

【第四北越銀行 単体】

(単位:%)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
経常利益ベース	17.11	3.10	14.01
中間純利益ベース	11.68	1.81	9.87

(注)「純資産の部」の期首と期末の平均残高により算出しております。

7. 有価証券関係損益

【第四北越銀行　単体】

(単位:百万円)

	2026年9月期	2025年9月期比	2025年9月期
国債等債券損益(5勘定尻)	△ 12,967	21,963	△ 34,930
売却益	3,846	2,232	1,614
償還益	5	5	0
売却損(△)	9,170	△ 27,321	36,491
償還損(△)	7,649	7,597	52
償却(△)	―	△2	2
株式等損益(3勘定尻)	15,444	△ 20,174	35,618
売却益	15,971	△ 21,351	37,322
売却損(△)	504	△ 1,106	1,610
償却(△)	22	△ 71	93

8. 有価証券の評価損益(繰延ヘッジ考慮後)

(1)有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入法)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2)評価損益

【第四北越フィナンシャルグループ　連結】

(単位:百万円)

	2026年9月末					2026年3月末			
	貸借対照表計上額	評価損益	2026年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	112,112	△7,410	△1,460	―	7,410	120,873	△5,950	0	5,950
その他有価証券	2,160,933	108,229	23,115	285,944	177,715	2,373,699	85,114	235,675	150,561
株式	245,195	145,031	15,125	145,475	444	233,377	129,906	130,443	537
債券※	956,126	△74,056	△9,827	33,527	107,584	983,265	△64,229	27,216	91,446
その他	959,610	37,254	17,817	106,940	69,686	1,157,055	19,437	78,014	58,577
うち外国証券※	366,933	3,375	4,359	65,716	62,341	648,649	△984	41,926	42,910
合計(繰延ヘッジ考慮後)	2,273,046	100,819	21,656	285,944	185,125	2,494,572	79,163	235,675	156,511

【第四北越銀行　単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末					2026年3月末			
	貸借対照表計上額	評価損益	2026年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	109,445	△7,388	△1,445	―	7,388	119,386	△5,943	0	5,943
その他有価証券	2,138,407	101,135	19,939	278,290	177,155	2,352,691	81,196	231,290	150,094
株式	222,669	137,430	12,113	137,594	163	212,369	125,317	125,789	471
債券※	956,126	△73,844	△9,993	33,527	107,371	983,265	△63,851	27,216	91,068
その他	959,610	37,548	17,817	107,168	69,619	1,157,055	19,731	78,284	58,553
うち外国証券※	366,933	3,373	4,359	65,716	62,343	648,649	△986	41,926	42,912
合計(繰延ヘッジ考慮後)	2,247,852	93,746	18,494	278,290	184,544	2,472,077	75,252	231,290	156,038

※なお、債券及び外国証券については、時価変動リスクを低減する目的で金利スワップによる繰延ヘッジを行っており、
評価損益は繰延ヘッジ考慮後の計数を記載しております。

9. 自己資本比率

【第四北越フィナンシャルグループ 連結(国内基準)】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	12.33%	0.26%	1.35%	12.07%	10.98%
(2)自己資本 ①－②	475,112	15,369	26,619	459,743	448,493
コア資本に係る基礎項目 ①	518,146	19,257	40,922	498,889	477,224
コア資本に係る調整項目 ②	43,034	3,889	14,303	39,145	28,731
(3)リスクアセット	3,851,632	44,970	△ 230,090	3,806,662	4,081,722
(4)総所要自己資本額 (3)×4%	154,065	1,799	△ 9,203	152,266	163,268

【第四北越銀行 連結(国内基準)】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	11.06%	0.21%	1.09%	10.85%	9.97%
(2)自己資本 ①－②	413,400	12,782	19,895	400,618	393,505
コア資本に係る基礎項目 ①	455,815	16,220	30,460	439,595	425,355
コア資本に係る調整項目 ②	42,415	3,438	10,565	38,977	31,850
(3)リスクアセット	3,735,333	45,174	△ 208,373	3,690,159	3,943,706
(4)総所要自己資本額 (3)×4%	149,413	1,807	△ 8,335	147,606	157,748

【第四北越銀行 単体(国内基準)】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	10.88%	0.21%	1.08%	10.67%	9.80%
(2)自己資本 ①－②	405,937	12,605	19,520	393,332	386,417
コア資本に係る基礎項目 ①	426,880	17,192	19,943	409,688	406,937
コア資本に係る調整項目 ②	20,943	4,587	423	16,356	20,520
(3)リスクアセット	3,730,989	45,310	△ 209,516	3,685,679	3,940,505
(4)総所要自己資本額 (3)×4%	149,239	1,812	△ 8,381	147,427	157,620

(注)1. 信用リスクアセットの算出において、基礎的内部格付手法により算出しております。

2. オペレーショナル・リスク相当額の算出において、標準的計測手法を採用しております。

3. 当社は、自己資本比率の算定にあたり国内基準を適用しておりますが、参考として国際統一基準で算出した計数を以下のとおり記載しております。

＜参考＞

【第四北越フィナンシャルグループ 連結 (国際統一基準)】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
(1)総自己資本比率 (2)/(5)	13.02%	0.50%	1.67%	12.52%	11.35%
Tier1比率 (3)/(5)	12.90%	0.49%	1.56%	12.41%	11.34%
普通株式等Tier1比率 (4)/(5)	12.90%	0.49%	1.56%	12.41%	11.34%
(2)総自己資本の額	534,995	29,092	46,989	505,903	488,006
(3)Tier1資本の額	530,072	28,523	42,585	501,549	487,487
(4)普通株式等Tier1資本の額	530,069	28,522	42,584	501,547	487,485
(5)リスクアセットの額	4,108,010	67,791	△ 187,865	4,040,219	4,295,875
(6)総所要自己資本額 (5)×8%	328,640	5,423	△ 15,030	323,217	343,670

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,883	454	1,600	9,429	8,283
危険債権	94,462	△ 11,511	△ 8,852	105,973	103,314
要管理債権	4,314	844	522	3,470	3,792
三月以上延滞債権額	1,220	457	804	763	416
貸出条件緩和債権額	3,094	388	△ 281	2,706	3,375
小計 (A)	108,660	△ 10,213	△ 6,730	118,873	115,390
正常債権	5,942,082	108,048	270,800	5,834,034	5,671,282
債権額合計 (B)	6,050,742	97,834	264,069	5,952,908	5,786,673
不良債権比率 (A)÷(B)	1.79%	△ 0.20%	△ 0.20%	1.99%	1.99%

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,592	391	1,475	8,201	7,117
危険債権	93,402	△ 11,481	△ 9,584	104,883	102,986
要管理債権	4,305	845	524	3,460	3,781
三月以上延滞債権額	1,220	457	804	763	416
貸出条件緩和債権額	3,085	388	△ 280	2,697	3,365
小計 (A)	106,300	△ 10,245	△ 7,586	116,545	113,886
正常債権	5,990,630	111,369	283,206	5,879,261	5,707,424
債権額合計 (B)	6,096,931	101,125	275,620	5,995,806	5,821,311
不良債権比率 (A)÷(B)	1.74%	△ 0.20%	△ 0.21%	1.94%	1.95%

保全額 (C)	91,823	△ 8,498	△ 4,552	100,321	96,375
貸倒引当金	18,681	△ 1,907	3,164	20,588	15,517
担保保証等	73,141	△ 6,592	△ 7,716	79,733	80,857
保全率 (C)÷(A)	86.38%	0.31%	1.76%	86.07%	84.62%

2. 貸倒引当金等の状況

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸倒引当金	25,487	△ 2,009	2,958	27,496	22,529
一般貸倒引当金	7,262	△ 68	△ 37	7,330	7,299
個別貸倒引当金	18,225	△ 1,941	2,995	20,166	15,230

(注)特定海外債権引当金は、該当ありません。

3. 自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

【第四北越銀行 単体】

(単位:億円)

自己査定における債務者区分		保全額	引当金	保全率
破綻先 27 実質破綻先 58		78	6	100.0%
破綻懸念先 934		638	175	87.1%
要注意先	うち要管理債権 (43)	(13)	(4)	(41.8%)
	要管理先 51	19	4	46.7%
	その他の要注意先 2,740			
正常先(地公体向けを含む) 57,157				
合計 60,969				

金融再生法開示債権	リスク管理債権
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 85	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 85
危険債権 934	危険債権 934
要管理債権 43	三月以上延滞債権 12
	貸出条件緩和債権 30
小計 1,063	小計 1,063
正常債権 59,906	正常債権 59,906
合計 60,969	合計 60,969

分類			
非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
28 〔21〕	57	— 〔5〕	— 〔1〕
669 〔494〕	144	119 〔295〕	
5	45		
788	1,951		
57,157			
58,650	2,199	119	—

(注)〔〕内は引当前の分類金額

4. 業種別貸出状況等

(1)業種別貸出金

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定分)	6,016,538	101,510	289,070	5,915,028	5,727,468
製造業	582,906	9,806	16,575	573,100	566,331
農業、林業	8,711	△ 1,148	△ 942	9,859	9,653
漁業	1,645	△ 155	△ 205	1,800	1,850
鉱業、採石業、砂利採取業	3,895	2,955	2,773	940	1,122
建設業	164,711	△ 6,628	7,251	171,339	157,460
電気・ガス・熱供給・水道業	147,256	△ 3,597	1,602	150,853	145,654
情報通信業	19,514	△ 1,129	75	20,643	19,439
運輸業、郵便業	200,750	△ 922	20,208	201,672	180,542
卸売業、小売業	467,962	648	6,740	467,314	461,222
金融業、保険業	961,791	84,904	169,808	876,887	791,983
不動産業、物品賃貸業	976,487	24,721	68,465	951,766	908,022
各種サービス業	285,484	△ 8,751	△ 14,056	294,235	299,540
地方公共団体	552,202	△ 45,899	△ 78,053	598,101	630,255
その他	1,643,221	46,710	88,833	1,596,511	1,554,388

(2)業種別リスク管理債権

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定分)	106,300	△ 10,245	△ 7,586	116,545	113,886
製造業	24,343	△ 1,666	3,764	26,009	20,579
農業、林業	1,674	7	1	1,667	1,673
漁業	668	—	△ 205	668	873
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	10,550	△ 1,602	△ 2,194	12,152	12,744
電気・ガス・熱供給・水道業	44	36	△ 276	8	320
情報通信業	717	△ 129	△ 135	846	852
運輸業、郵便業	2,839	△ 1,121	△ 1,451	3,960	4,290
卸売業、小売業	24,631	△ 2,962	△ 4,468	27,593	29,099
金融業、保険業	35	△ 3	△ 8	38	43
不動産業、物品賃貸業	6,092	△ 626	△ 742	6,718	6,834
各種サービス業	25,175	△ 3,019	△ 2,424	28,194	27,599
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	9,526	840	552	8,686	8,974

(3)中小企業等貸出金

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
中小企業等貸出残高(①+②)	3,760,799	62,896	195,144	3,697,903	3,565,655
中小企業向け貸出残高①	2,126,131	15,305	104,118	2,110,826	2,022,013
うち県内中小企業向け貸出残高	1,312,415	△ 36,479	△ 45,591	1,348,894	1,358,006
消費性貸出残高②	1,634,667	47,590	91,026	1,587,077	1,543,641
住宅資金貸出残高	1,486,809	42,058	81,034	1,444,751	1,405,775
その他消費性貸出残高	147,858	5,533	9,992	142,325	137,866

中小企業等貸出比率	62.50%	△ 0.01%	0.25%	62.51%	62.25%

Ⅳ 2027年3月期業績予想

1. 第四北越フィナンシャルグループ 連結

（単位:百万円）

	2027年3月期 予想	2026年3月期比	2026年3月期 実績	（参考） 7月修正公表値
経常利益	81,800	20,685	61,115	78,000
親会社株主に帰属する当期純利益	56,000	13,897	42,103	53,000

2. 第四北越銀行　単体

（単位:百万円）

	2027年3月期 予想	2026年3月期比	2026年3月期 実績	（参考） 7月修正公表値
コア業務純益	73,600	13,989	59,611	61,300
経常利益	77,400	20,693	56,707	72,100
当期純利益	52,100	13,539	38,561	49,200

以 上

(参考)第四北越銀行単体 中間財務諸表

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	2,025,376	1,505,225
コールローン	―	82,000
買入金銭債権	14,158	11,479
商品有価証券	2,325	3,149
金銭の信託	4,943	4,947
有価証券	2,492,634	2,269,084
貸出金	5,915,028	6,016,538
外国為替	29,129	25,566
その他資産	186,795	208,821
その他の資産	186,795	208,821
有形固定資産	58,510	58,087
無形固定資産	4,956	5,404
前払年金費用	17,864	24,528
支払承諾見返	18,479	21,968
貸倒引当金	△27,496	△25,487
資産の部合計	10,742,705	10,211,313
負債の部		
預金	8,543,844	8,338,433
譲渡性預金	188,685	131,462
売現先勘定	179,628	137,499
債券貸借取引受入担保金	355,430	122,532
借用金	779,000	686,000
外国為替	503	357
信託勘定借	24,530	27,127
その他負債	146,124	197,933
未払法人税等	12,871	10,108
リース債務	2	1
その他の負債	133,250	187,823
賞与引当金	2,306	2,306
役員賞与引当金	119	―
株式報酬引当金	837	627
睡眠預金払戻損失引当金	630	551
偶発損失引当金	1,815	1,729
固定資産解体費用引当金	650	676
繰延税金負債	8,251	17,198
再評価に係る繰延税金負債	6,319	6,318
支払承諾	18,479	21,968
負債の部合計	10,257,158	9,692,724

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
資本金	32,776	32,776
資本剰余金	60,138	60,138
資本準備金	18,635	18,635
その他資本剰余金	41,502	41,502
利益剰余金	327,872	346,183
利益準備金	25,510	25,510
その他利益剰余金	302,361	320,672
固定資産圧縮積立金	589	589
別途積立金	159,334	159,334
繰越利益剰余金	142,438	160,749
株主資本合計	420,787	439,098
その他有価証券評価差額金	12,418	2,960
繰延ヘッジ損益	41,496	65,685
土地再評価差額金	10,845	10,844
評価・換算差額等合計	64,760	79,490
純資産の部合計	485,547	518,589
負債及び純資産の部合計	10,742,705	10,211,313

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
経常収益	126,685	122,967
資金運用収益	67,416	77,121
(うち貸出金利息)	33,211	42,859
(うち有価証券利息配当金)	26,924	25,072
信託報酬	72	75
役務取引等収益	13,650	14,826
その他業務収益	6,595	12,422
その他経常収益	38,950	18,521
経常費用	96,078	79,885
資金調達費用	22,958	25,102
(うち預金利息)	6,902	12,276
役務取引等費用	5,086	5,711
その他業務費用	36,546	16,891
営業経費	29,078	28,839
その他経常費用	2,408	3,340
経常利益	30,606	43,082
特別利益	130	150
特別損失	113	386
税引前中間純利益	30,623	42,846
法人税、住民税及び事業税	8,186	11,213
法人税等調整額	864	2,224
法人税等合計	9,051	13,438
中間純利益	21,572	29,408